

第464回 1月
定期演奏会

Nagoya Philharmonic Orchestra | The 464th Subscription Concert

〈文豪クラシック〉シリーズ
アンデルセン
『人魚姫』

名フィル
MeiPhil

名古屋
フィルハーモニー交響楽団

愛知県芸術劇場コンサートホール

Aichi Prefectural Arts Theater, the Concert Hall

2019年1月18日(金)6:45pm | 19日(土)4:00pm

6:45pm, Friday January 18 / 4:00pm, Saturday January 19, 2019

※開場は各日とも開演の45分前

ラヴェル：バレエ『マ・メール・ロワ』(全曲)

M. Ravel : Ma Mère l'Oye (Complete)

酒井健治(名フィル コンポーザー・イン・レジデンス)：ピアノ協奏曲[委嘱新作・世界初演]*

K. Sakai(Composer in Residence) : Piano Concerto [Commissioned Work / World Premiere]

ツェムリンスキー：交響詩『人魚姫』

A. Zemlinsky : Die Seejungfrau

ジョン・アクセルロッド(指揮)

John AXELROD, Conductor

萩原麻未(ピアノ)*

Mami HAGIWARA, Piano



Photo: Akira Muto



1回券料金

S席：¥6,200 A席：¥5,100 B席：¥4,100

C席：¥3,100 Y席：¥1,000 (25歳以下、当日券のみ)

※D席は定期会員券で完売となりました。

発売日：2018年9月12日(水)9:00am

お申込み・お問合せ：名フィル・チケットガイド

Tel.052-339-5666 (9:00~17:30/土日祝休)

www.nagoya-phil.or.jp

主催：公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団

後援：愛知県・愛知県教育委員会・名古屋市・名古屋市教育委員会・

公益財団法人名古屋市文化振興事業団・朝日新聞社・メ〜テレ

助成：文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業)

文化庁

Affinis
ÉTIQUETTE

アンデルセン『人魚姫』

ハンス・クリスチャン・アンデルセン(1805-1875)

デンマークが生んだ世界的童話作家・詩人。貧しい靴職人の家に生まれ、俳優を志すが挫折。150あまりの童話を残す。『人魚姫』(ツェムリンスキー)、『裸の王様』(フランセ)、『ナイチンゲール』『氷姫』(ストラヴィンスキー)、『みにくいアヒルの子』(プロコフィエフ)、『マッチ売りの少女』(ラッペンマン)など、音楽化された作品も多い。グリーグ、シューマン、ニールセンらが、その詩を歌曲・合唱曲にしている。

『人魚姫』

人魚姫は、王子のひいでた美しいひたいにキスをして、水にぬれた髪の毛をかきあげました。姫には、王子が、あの小さい花壇の大理石像に似ているように思われてなりません。姫はもう一どキスをして、どうか生きているように、と祈りました。
(大畑末吉訳/岩波少年文庫)

指揮

ジョン・アクセルロッド John AXELROD Conductor



Photo: Stefano Bottesi

ジョン・アクセルロッドは幅広いレパートリー、革新的なプログラミング、そしてそのカリスマ性で世界各国のオーケストラから常に共演を望まれている指揮者の一人である。現在は王立セビリア響音楽監督、ミラノ・ジュゼッペ・ヴェルディ響首席客演指揮者。これまでルツェルン響・歌劇場、フランス国立ワール管のポストを歴任、150以上の世界各地のオーケストラを指揮、近年ではバイエルン放送響、スカラ・フィル、プラハ放送響、ネザーランド・フィル、ロイヤル・フランダース・フィルへのデビュー、RAI国立響、フィレンツェ五月祭管への再登場が特筆される。ハーヴァード大学を卒業、指揮をレナード・バーンスタインとイリヤ・ムーシンの学んだ。

ピアノ

萩原麻未 Mami HAGIWARA Piano



Photo: Akira Muto

2010年第65回ジュネーヴ国際コンクール(ピアノ部門)において、日本人として初めて優勝。広島県出身。第27回パルマドロー国際コンクールにて史上最年少の13歳で第1位。広島音楽高等学校を卒業後、文化庁海外新進芸術家派遣員としてフランスに留学。パリ国立高等音楽院及び同音楽院修士課程、バリ地方音楽院室内楽科、モーツァルテウム音楽院を卒業。日本、フランスを中心に、スイス、ドイツ、イタリア、ベトナムなどでソリスト、室内楽奏者として演奏活動を行っている。これまでに、スイス・ロマンド管、南西ドイツ放送響など国内外における主要オーケストラとも多数共演を重ねているほか、フランスのラ・ロック・ダンテロン等の様々な音楽祭に招かれている。

割引(名フィル・チケットガイドのみ取扱)

- いきいき割引：S~D席を20%割引
65歳以上または障害者手帳所持者(介添人1名含)対象
- ユース割引：S~C席を50%割引
25歳以下対象
- 車椅子席：A席を20%割引
車椅子利用者(介添人1名含)対象

その他のチケット取扱 ※その他、大学生協でも取扱

- チケットぴあ(Pコード:122-866) Tel.0570-02-9999 t.pia.jp
- 愛知芸術文化センター内プレイガイド
Tel.052-972-0430 www.playguide.co.jp
- 名鉄ホールチケットセンター
Tel.052-561-7755 www.e-meitetsu.com/mds/hall
- 名古屋市文化振興事業団チケットガイド
Tel.052-249-9387 www.bunka758.or.jp

託児サービス

お子様1名につき：¥1,000

【お申込み】ポピンズナニーサービス名古屋
Tel.052-541-2100



※未就学児童(満1歳以上)対象、要事前予約
※演奏会の3日前(土・日・祝を除く)まで受付

※未就学児童のご入場は、保護者同伴の場合でもご遠慮ください。
※お申込みいただいたチケットのキャンセル・変更は受付いたしておりません。
※やむを得ぬ事情によって、出演者・曲目などを変更する場合がございます。
※開演中は入場を制限させていただきます。開演時間に遅れないようにお越しください。

愛知県芸術劇場コンサートホール

www.aac.pref.aichi.jp 〒461-8525 名古屋市東区東桜1-13-2 愛知県芸術文化センター4F Tel.052-971-5511

▶地下鉄 東山線・名城線「栄」駅東改札口より徒歩3分
▶名鉄 瀬戸線「栄町」駅改札口より徒歩2分
(ともにオアシス21から地下連絡通路または2F連絡橋経由)

名古屋フィルハーモニー交響楽団 Nagoya Philharmonic Orchestra



名古屋市を中心に、東海地方を代表するオーケストラとして、地域の音楽界をリードし続けている。その革新的なプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信。“名フィル”の愛称で親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。

2016年4月、小泉和裕が音楽監督に就任。他に現在の指揮者陣には、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)、円光寺雅彦(正指揮者)、川瀬賢太郎(指揮者)が名を連ねている。2017年4月、第2代コンポーザー・イン・レジデンスに酒井健治が就任。

楽団結成は1966年7月。1973年に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。現在はバラエティに富んだ年間約120回の演奏会を実施。創立から50年を超え、さらなる飛躍を期している。

名古屋フィルハーモニー交響楽団

〒460-0022 名古屋市中区金山1-4-10 名古屋市音楽プラザ4F
Tel.052-322-2774 www.nagoya-phil.or.jp e-mail: meiphil@nagoya-phil.or.jp